

令和6年度「いなかといいなか」むらのボランティア・マッチング支援業務委託公募型プロポーザルに係る質問への回答

令和6年5月29日
福島県農林水産部農村振興課

	質問項目	質問内容	回答
1	募集要領 9 (2) ウ 2次審査の参加方法について	2次審査の対象者に選定された場合、参加者3名のうち1名がオンラインで参加することも可能でしょうか。(機材関連は参加者が準備する)	オンラインでの参加も可能ですが、通信環境の整備を含め、オンライン参加のための準備をお願いします。 なお、通信キャリアによっては接続環境が悪い可能性もあることを御承知願います。
2	仕様書 3 事業趣旨について	都市住民等の地域外人材とあるが、具体的なエリア、年代、ライフスタイル等の客層について、アプローチ方法が異なるため要望があれば伺いたい。	幅広いエリア、年代の方々に農村地域との接点をもってもらいたいため、客層を絞ることは考えておりません。
3	仕様書 5 (1) イ 多面的機能支払活動組織について	多面的機能支払活動組織とは具体的に何でしょうか。 例:地域おこし協力隊、農業組合	国の日本型直接支払制度の一つである多面的機能支払交付金を活用して、水路、農道等の保全活動や農村環境保全活動などを行っている地域住民や関係団体で構成する組織です。詳細は「多面的機能支払交付金のあらまし」を参照してください。 https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-126.pdf
4	仕様書 5 (2) ア (イ) 申込みデータのフローについて	activoで申込みが入った場合、申込みデータはどのようなフローで受託者に共有されるのでしょうか。 例:申込者⇒福島県⇒受託者	受託者が相談窓口を設置、農村地域からの各種相談に対応し、受託者が既存サイトに掲載するため、地域からの申込みデータ及び参加者からの申込みデータを受託者が管理し、県及び地域に共有していただくフローとなります。
5	仕様書 5 (3) エ イベントの開催について	取組希望地区が実施したい内容に基づき、受託者がイベントを開催するということでしょうか。もしくは、受託者独自でイベントを開催するのでしょうか。	取組希望地区が実施したい内容に基づき、受託者がイベントの企画・運営を行います。
6	仕様書 5 (2) マッチングサイトのアカウントについて	マッチングサイトの各地域のアカウント契約は受託者が行うのでしょうか。また、その場合、サイトへの情報掲載や応募者管理も地域側は行わずに受託者が行うのでしょうか。	受託者による各地域のアカウント契約は行いません。農村地域からの相談内容や企画案を踏まえ、受託者が情報掲載、応募者管理を行います。